

国語専門領域

1 国語専門領域とは

国語専門領域は、言葉や文字、文化、言葉の教育などに興味のある人に考える場を確保する専門領域です。国語の運用に関する研究も扱うという意味では、あらゆる領域の基礎をなす場であるとも言えるでしょう。

この領域は、大きくふたつに分類することも可能です。まず、具体的に教室で国語をどのように教えるのか、という実践的な領域。ついで、教室で国語として教える内容をより深く探求する研究的な領域です。もちろん両者は相互交通的な関係にあります。言葉と文化をめぐる専門領域なので、どのゼミに所属しても数多くの本や文献を読むことが必須となります。

2 取得できる免許

小学校教諭一種免許のほか、中学校教諭一種免許(国語)を取得することが、必要です。

また、副免許として、高等学校教諭一種免許(国語)および高等学校一種免許(書道)を取得することができます。

3 2024 年度在籍教員

※2023 年度の卒業論文の題目はこちら (<https://qrtn.jp/ixhetvy>)に掲載されています

※2021 年度以前の卒業論文の題目は、『横浜国大 国語研究』(<https://qrtn.jp/7yzvrzk>)に掲載されています

専門分野	主な担当授業科目
氏 名	現在の研究課題
	最近の卒業論文例
近現代文学	「日本文学講読Ⅱ」「日本文学講義Ⅱ」
一柳 廣孝 2024 年度定年	日本の近現代文学を中心とするテキストの分析
	近現代における「怪異」表象の文化研究
	辻村深月『かがみの孤城』論
	坂口安吾『吹雪物語』論 村上春樹「アフターダーク」論

	町屋良平『坂下あたると、しじょうの宇宙』論
書写・書道	「中等教科教育法(書道)」「書写実技」「書法Ⅰ・Ⅱ」
青山 浩之	書写書道教育の指導論および授業研究 文字を手書きする意識、感覚と技能に関する研究 流行り文字の研究ー女性と文字の関係から今後を考えるー 学校教育における「ノート」作成の意義と効果的な利用に関する研究 小学校国語科書写における書字動作の指導に関する一考察 手紙における手書きの効果と価値 GIGA スクール構想の進展と手書き入力に関する課題
国語学	「日本語学概説」「日本語史」「日本語学演習」
古田 恵美子 2026 年度定年	日本語を中心とする言語の歴史についての研究 古代・中世の言語生活の研究 「沖縄語」の研究 「室町時代の能本・謡本における濁点表記について」 「あざとい」について 「おつかれさま」とその周辺の語
中国古典文学	「中国古典文学講読」「中国古典文学講義」
高芝 麻子	唐詩を中心とした中国の古典文学研究 江戸・明治時代の日本の漢詩漢文研究 ジェンダー観から見た木蘭詩 元白唱和詩に見られる「月」と友情 白居易の文学における女性描写とハスの花の関係 『太平廣記』にみえる忠犬小説
国語教育	「初等教科教育法(国語)」「国語教育演習Ⅰ」
石田 喜美	国語教育・読書教育におけるゲーム/ゲーミフィケーション マイノリティを包摂する国語教育カリキュラム・教材の研究 落語によって「話すこと」を育てる「なってみる学び」の提案 絵本の読み聞かせを活用したインクルーシブな空間づくり 「生活綴方」の流れを踏まえた日記指導の提案

4 もっと知りたい人のために

【学会・研究会ホームページ・ブログ】

横浜国立大学国語教育研究会 <http://ynukokugo.blogspot.com>

横浜国立大学国語日本語教育学会 <https://sites.google.com/view/kokugonihongoynu/>

【学会・研究会機関誌】

横浜国立大学国語教育研究会『横浜国立大学国語教育研究』 <https://qrtn.jp/6rtqrqd>

横浜国立大学国語日本語教育学会『横浜国大 国語研究』 <https://qrtn.jp/7yzvrzk>

横浜国立大学古典教育デザイン研究会『古典教育デザイン』 <https://qrtn.jp/ss9xf4u>